様式第1（第5条、第9条関係）

|  |  |
| --- | --- |
| 特定施設 | 設置（使用・変更）届出書 |
| 湖沼排水指定施設 |

|  |
| --- |
| 令和　　年　　月　　日　　　　 |
| 郡山市環境保全センター所長 |
|  |  | 住所 |  |
|  | 届出者 | 名称 |  |
|  |  | 職・氏名 |  |  |
|  |  | 電話番号 |  |
|  |  | （氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名、電話番号） |

福島県猪苗代湖及び裏磐梯湖沼群の水環境の保全に関する条例第１０条（第１１条、第１２条、第２１条第１項）の規定により、次のとおり届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| 工場又は事業場の名称 |  |
| 工場又は事業場の所在地 |  |
| 特定施設（湖沼排水指定施設）の種類　 |  |
| 特定施設（湖沼排水指定施設）の構造　 | 別紙１のとおり。 | ※整理番号 |  |
| 特定施設　　　　（湖沼排水指定施設）の使用の方法 | 別紙２のとおり。 | ※受付年月日 | 令和　年　月　日 |
| ※施設番号 |  |
| 汚水等の処理の方法 | 別紙３のとおり。 |
| ※審査結果 |  |
| 特定事業場排出水（湖沼排水指定事業場排出水）の汚染状態及び量 | 別紙４のとおり。 |
| ※備　考 |  |
| 特定事業場排出水（湖沼排水指定事業場排出水）に係る用水及び排水の系統 | 別紙５のとおり。 |

備考

１ 用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

２ 特定施設（湖沼排水指定施設）の種類の欄には、水質汚濁防止法施行令（昭和４６年政令第１８８号）別表第１に掲げる号番号及び名称（湖沼排水指定施設にあっては、福島県生活環境の保全等に関する条例施行規則（令和８年福島県規則第７５号）第２０条に掲げる号番号及び名称又はし尿浄化槽の処理能力）を記入すること。

３ ※印の欄には、記入しないこと。

４ 変更の届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。

別紙１

特定施設（湖沼排水指定施設）の構造

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工場又は事業場における施設番号 |  |  |
| 特定施設（湖沼排水指定施設）号番号及び名称又はし尿浄化槽の処理能力 |  |  |
| 型　　　　　　式 |  |  |
| 構　　　　　　造 | 別紙によることとし、できる限り図面を利用すること。 |
| 主　　要　　寸　　法 |  |  |
| 能　　　　　　力 |  |  |
| 配　　　　　　置 | 別紙によることとし、できる限り図面を利用すること。 |
| 設置年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 工事着手予定年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 工事完成予定年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 使用開始予定年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| その他参考となるべき事項 |  |  |

備考

１　配置の欄には、当該特定施設又は湖沼排水指定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記入すること。

２　設置の届出の場合には工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用の届出の場合には設置年月日の欄に、変更の届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記入すること。

別紙２

特定施設（湖沼排水指定施設）の使用の方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工場又は事業場における施設番号 |  |  |
| 特定施設（湖沼排水指定施設）号番号及び名称又はし尿浄化槽の処理能力 |  |  |
| 設　　置　　場　　所 |  |  |
| 操　　業　　の　　系　　統 |  |  |
| 使　用　時　間　間　隔 | 時間/回　　　回/日 | 時間/回　　　回/日 |
| 1日あたりの使用時間 | 　　　　　　　時間/日 | 　　　　時間/日 |
| 使用の季節的変動 |  |  |
| 原材料（消耗資材を含む）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量 |  |  |
| 汚　水　等　の　汚　染　状　態 | 種　類・項　目 | 通常（㎎/l） | 最大（㎎/l） | 通常（㎎/l） | 最大（㎎/l） |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 汚　水　等　の　量(m3/ 日) | 通常 | 最大 | 通常 | 最大 |
|  |  |  |  |
| その他参考となるべき項目 |  |  |

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の特定事業場排出水又は当該湖沼排水指定事業場の湖沼 排水指定事業場排出水に係る排水基準に定められた事項について記入すること。

別紙３

汚水等の処理の方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工場又は事業場における施設番号 |  |  |
| 汚水等処理施設の設置場所 |  |  |
| 設　置　年　月　日 | 令和　　　年　　　月　　　日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 工事着手予定年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 工事完成予定年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 使用開始予定年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 種類及び型式 |  |  |
| 構造 | 別紙によることとし、できる限り図面を利用すること。 |
| 主要寸法 | 別紙によることとし、できる限り図面を利用すること。 |
| 能力 |  |  |
| 処理の方式 |  |  |
| 処理の系統 | 別紙によることとし、できる限り図面を利用すること。 |
| 集水及び導水の方法 |  |  |
| 使用時間間隔 | 時間/回　　　　回/日 | 時間/回　　　　回/日 |
| 1日あたりの使用時間 | 時間/日 | 時間/日 |
| 使用の季節変動 |  |  |
| 消耗資材の1日当たりの用途別　使用量 |  |  |
| 汚水等の汚染状態及び量　　 | 種類・項目 | 通常 | 最大 | 通常 | 最大 |
| 処理前 | 処理後 | 処理前 | 処理後 | 処理前 | 処理後 | 処理前 | 処理後 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 量　　(m3/ 日) |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 残さの種類、一月間の種類別生成量及び処理方法 |  |  |
| 特定事業場排出水（湖沼排水指定事業場排出水）の排出方法 |  |  |
| その他参考となるべき事項 |  |  |

備考　１　汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の特定事業場排出水又は当該湖沼排水指定事業場の湖沼排水指定事業場排出水に係る排水基準に定められた事項について記入すること。

２　特定事業場排出水（湖沼排水指定事業場排出水）の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記入すること。

３　設置の届出の場合には工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用の届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記入すること。

別紙４

特定事業場排出水（湖沼排水指定事業場排出水）の汚染状態及び量

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工場又は事業場における施設番号 |  |  |
| 特定事業場排出水（湖沼排水指定事業場排出水）の汚染状態 | 種類･項目 | 通常 | 最大 | 通常 | 最大 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 特定事業場排出水（湖沼排水指定事業場排出水）の量(m3/ 日) | 通常 | 最大 | 通常 | 最大 |
|  |  |  |  |
| その他参考となるべき事項 |  |  |

備考

特定事業場排出水（湖沼排水指定事業場排出水）の汚染状態の欄には、当該特定事業場の特定事業場排出水又は当該湖沼排水指定事業場の湖沼排水指定事業場排出水に係る排水基準に定められた事項について記入すること。

別紙５

用　水　及　び　排　水　の　系　統

|  |  |
| --- | --- |
| 用水及び排水の系統 |  |
| 用途別用水使用量 | 用　　　途 | 使　　用　　水 | 用水使用量　(m3/ 日) |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

 生 産 品 及 び 生 産 設 備 等

 （製造業及び鉱業以外の事業場）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 規　模 |  |  |  |
|  |  |  |
| 主　　た　　る　　施　　設 | 種　　　　　　　　　　類 |  |  |
| 公　　称　　能　　力 |  |  |
| 台　　数　　等 |  |  |
| その他施設の能力等に関して参考となるべき事項 |  |  |
| 通常の日における使用開始及び終了の時刻 | 　　　　　時 ～　　　　時 | 　　　　　時 ～　　　　時 |
| 作業等の方法必要に応じて別紙に記載し、原因物質等の発生箇所を明記すること。 |  |  |
| 公害防止の方法必要に応じて別紙に記載すること。 |  |  |
| その他参考となるべき事項 |  |  |

 備考　　規模の欄には、事業場に応じて、飼育頭数、宿泊数、収容人員、ベッド数、厨房面積等を記載すること。

産 業 廃 棄 物 の 種 類 及 び そ の 処 理 処 分 の 方 法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 廃棄物の発生箇所又は施設 |  |  |
| 廃棄物の種類 |  |  |
| 廃棄物の発生量（ｔ／月） |  |  |
| 処理処分の方法 | 自社処理 | 処理をする場合 | 処理施設の名称 |  |  |
| 処理施設の能力 |  |  |
| 処理後の残さの量（ｔ／月） |  |  |
| 処理方法の概要 | 別紙によること。（フローシート等による記載） |
| 残さの処分方法 | 自社処分 |  |  |
| 委託処分 | ※「処理業者委託」欄に記載すること。 |
| 処理をしない場合 | 処　　分　　方　　法 |  |  |
| 処理業者委託 | 収集運搬業者名 |  |  |
| 収集運搬業者の住所 |  |  |
| 処分業者名 |  |  |
| 処分業者の住所 |  |  |
| 委　託　費　用（円／ｔ） |  |  |
| 売却処理 | 売却業者名 |  |  |
| 売却業者の住所 |  |  |
| 売　却　代　金（円／ｔ） |  |  |
| 処理についての問題点及び将来対策 |  |  |

生産品及び生産設備等

（製造業及び鉱業）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 主要生産品目 |  |  |  |
| 生産量（月量） |  |  |  |
| 主　　要　　原　　材　　料 | 種類及び月　間　使　用　量 |  | ／月 |  | ／月 |  | ／月 |
|  | ／月 |  | ／月 |  | ／月 |
|  | ／月 |  | ／月 |  | ／月 |
|  | ／月 |  | ／月 |  | ／月 |
| 主 要 品 目 別 主 要 生 産　設 備 | 名　　　　称 |  |  |  |
| 型　　　　式 |  |  |  |
| 使用開始（予定）年　　月　　日 | 年　　月　　日 | 年　　月　　日 | 年　　月　　日 |
| 通常の日における使用開始及び終了の時刻 | 時～　　　時 | 時～　　　時 | 時～　　　時 |
| 製　造　方　法 | 別　　　紙 |
| 原因物質等の発生又排出の箇所 | 別紙製造工程表に原因物質等の発生箇所を記載すること。 |

（添付書類）製造方法については、品目別の製造工程表を別紙として添付すること。

添 付 書 類

１．工場又は事業場付近の見取図

２．工場又は事業場の敷地内の建物並びに発生源施設及び処理施設の設置場所を示す図面

 別紙（　　）号

３．工場又は事業場の敷地内の排水経路図及び敷地境界から公共用水域までの排水の経路を示す図面

 別紙（　　）号

４．主要生産品目別製造工程表（原因物質等の発生又は排出に係る箇所を記載すること。）

 別紙（　　）号

５．発生する原因物質等の処理に係る操業の系統を示す図面 別紙（　　）号

６．発生源施設及び処理施設の構造の概要を示す図面（主要寸法を記載すること。）及び仕様書

 別紙（　　）号

７．汚水等処理施設の計測に係る装置、機械器具及び薬品等の設置状況を示す書類及び図面

 別紙（　　）号

８．故障時において未処理の汚水等が流出することを防止する設備の設置状況を示す書類及び図面 別紙（　　）号

 備考　１，３，５，及び６については、法に基づく届出により同様の図面を既に提出している場合は省略できる。